

2 砂防カードとは、このような物です

砂防カードとは、砂防施設の魅力を情報発信するために配布する広報用のカード型パンフレットです。

ダムカードの砂防事業版とも言えます。大きさは、ダムカードと同じです。

今年度発行の6種類を、ご覧ください。

黒川沢里見鋼製フレーム構造堰堤



Ver.1(2016.8)

OpGdSp

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡小谷村里見
 河川名：黒川沢
 型式：鋼製フレーム構造堰堤
 規模：高さ 15.5m、堤頂長 70.7m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：1994/1999年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

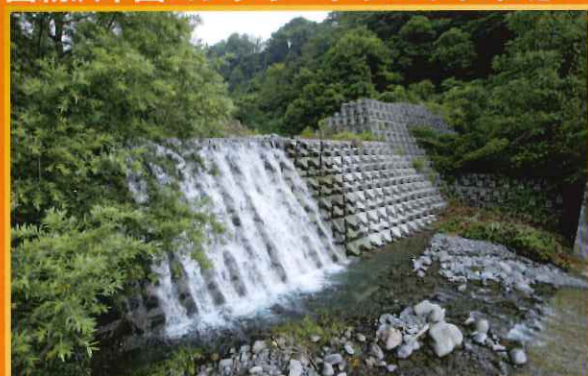
小谷と書いて「おたり」と読みます。長野県の北西の端に位置する人口3000人の山深い大自然に囲まれた小さな村です。昔ながらの日本の原風景とともに、いつでも皆様のお越しをお待ちしています。

こだわり技術

外側部分は重力式コンクリート構造。中央部分は鋼管を立体格子状に組み合わせた剛結構造物です。堤高の高いタイプに適用されます。礫や立木の衝突に対しては鋼管のへこみ、梁の変形で吸収します。大規模土石流が発生した時は岩等を捕捉し、通常時の土砂は格子の隙間を流下させます。

長野県地域発元気づくり支援金活用

西親沢千国コンクリートブロック堰堤



Ver.1(2016.8)

CIGrCb

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡小谷村千国
 河川名：西親沢
 型式：コンクリートブロック堰堤
 規模：高さ 8.3m、堤頂長 86.7m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：1995/1996年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

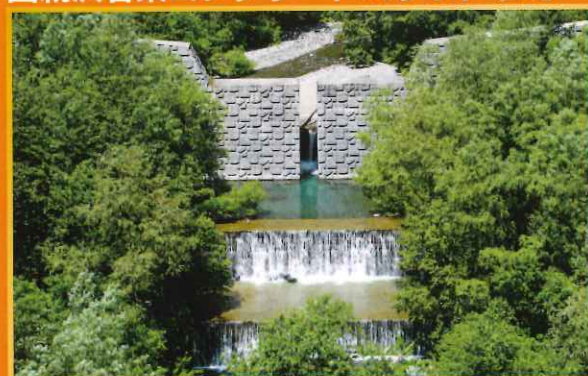
姫川は白馬村親海湿原の湧水を源流とし、新潟県糸魚川市を流れ日本海に注ぎます。古事記には、糸魚川付近を治めていた豪族の娘「奴奈川姫」が姫川の名の由来とあります。姫は賢く美しく、出雲の大国主命が求婚した神話もあります。

こだわり技術

約5mのコンクリートブロックを4472個積み上げて造った堰堤です。地盤の沈下に対応し工期を短縮するためにブロック堰堤が採用されました。鋼製の型枠を借り、現場近くで製作後に運搬し据え付けます。地盤が軟弱な所の「たわみ」や「変形」にも追従できます。

長野県地域発元気づくり支援金活用

西親沢若栗コンクリートスリット堰堤



Ver.1(2016.8)

OpSICo

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡小谷村若栗
 河川名：西親沢
 型式：コンクリートスリット堰堤
 規模：高さ 10.0m、堤頂長 95.0m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：1995/1997年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

日本百名山の雨飾山。長野県と新潟県の境に位置し、山頂からの360度の展望は素晴らしい。多くの登山者が訪れます。天候に恵まれれば日本海を望むこともできます。山頂に祭壇を祭り雨乞い祈願をしたことが名の由来です。

こだわり技術

近年、溪流の安全性と環境・景観という観点から、無害な土砂は下流に流してあげる、いわゆる砂を流す砂防が求められています。水通し部の一部に切れ込みを入れ、鉛直方向に開口しています。開口部のスリット幅は上流に堆積している礫径の1.5倍としました。

長野県地域発元気づくり支援金活用

犬川大日向砂防堰堤、階段状床固工



Ver.1(2016.8)

CIGrCo

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡白馬村大日向
 河川名：犬川
 型式：コンクリート堰堤、階段状床固工
 規模：高さ 8.5m、堤頂長 132.6m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：1968/1970年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

山は「しろま岳」、村名は「はくば村」です。「白馬（しろま）岳」の名の由来は、春になると雪解けで岩が露出して現れる黒い「代掻き馬」の雪形にあり、「代掻き馬」→「代馬」→「しろま」となりました。

こだわり技術

犬川は白馬五竜スキー場に隣接し南側を流下して姫川に流れ込みます。谷出口で標高差約1180m、溪流長約3500mの比較的大規模な溪流で、砂防堰堤が上流に1基、下流に数基設置されています。村道から見える階段状の水の流れは美しく、五竜岳と青空を背景に撮影スポットです。

長野県地域発元気づくり支援金活用

沢尻沢野平砂防堰堤



Ver.1(2016.8)

CIGrDw

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡白馬村野平
 河川名：沢尻沢
 型式：二重擁壁式砂防堰堤
 規模：高さ 6.5m、堤頂長 75.0m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：2012/2013年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

白馬大雪渓は、日本三大雪渓の一つで全長3.5km幅100m標高差600mと日本最大規模です。白馬岳と杓子岳により形成される谷にあり、両山の東方に位置しています。雪上には歩行コースを示す赤い粉がまかれています。

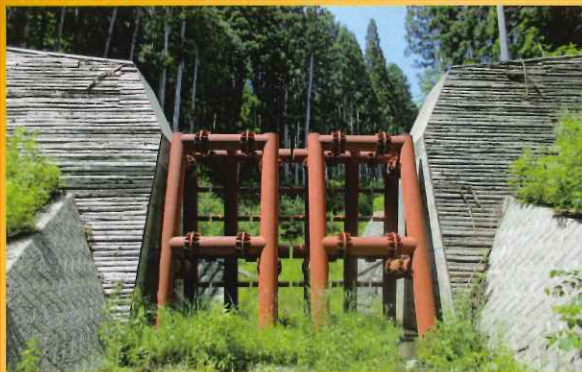
こだわり技術

平成7年7月の梅雨前線豪雨では土砂が流出して被害が発生しました。河床には不安定土砂が厚く堆積しており、土石流発生時は大変危険なため、本堰堤が施工されました。

上下流を壁面で覆い、現地発生土砂とセメントを混合した中詰材を用い、構造物を構築しています。

長野県地域発元気づくり支援金活用

海道沢堀之内鋼製スリット2号堰堤



Ver.1(2016.8)

OpGdSp

SABODAM-DATA

所在地：長野県北安曇郡白馬村堀之内
 河川名：海道沢
 型式：鋼製スリット堰堤
 規模：高さ 8.0m、堤頂長 36.0m
 管理者：長野県
 本体着工/完成年：2010/2011年

ランダム情報



詳しいデータはこちら

白馬村には1998年長野冬季オリンピックで団体と個人の金メダルが出たジャンプ台があります。ノーマルヒルとラージヒルの二つのジャンプ台が並んでいるのは日本で唯一ここだけです。必勝と金運祈願のスポットです。

こだわり技術

海道沢は急峻な谷形状をつくり白沢へと注ぎ込む溪流で、合流付近には中山断層があります。断層に沿って発達した谷の上流部は崩壊地が点在し、倒木も随所に見られます。

通常時の流出土砂を流下させるために透過型を採用しており、堰堤枠には間伐材を利用し景観に配慮しています。

長野県地域発元気づくり支援金活用